

## 研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： データ粒子化による高速高精度な次世代マイニング技術の創出
2. 研究代表者名及び主たる研究参加者名（研究機関名・職名は当初期間終了時点）  
研究代表者  
宇野 毅明（国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系 教授）  
主たる共同研究者  
山本 章博（京都大学大学院情報学研究科 教授）  
羽室 行信（関西学院大学経営戦略研究科 准教授）  
中小路 久美代（公立はこだて未来大学システム情報科学部 教授）

本研究課題は2019年度に課題事後評価を実施済みであるが、コロナウイルス感染症の影響によりイベントの開催を延期したため2020年度まで研究期間を延長した。課題事後評価結果は以下を参照。

[https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/evaluation/posteriori/1111081/JST\\_1111081\\_14531617\\_2019\\_PEE.pdf](https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/evaluation/posteriori/1111081/JST_1111081_14531617_2019_PEE.pdf)